

まちのできごと

《雑学風味》「真夏日と真冬日」
真夏日とは最高気温が30度以上の日、真冬日とは最高気温が零度未満の日を指し、最高気温が25度以上30度未満の日は夏日、最低気温が零度未満の日は冬日となるそうです。

死亡事故ゼロ継続に向け 交通指導隊出隊式

藤里町交通指導隊（桂田良子隊長・8名）の出隊式が1月4日、役場前において行われました。

服装点検、人員報告に続き、佐々木町長より「死亡事故ゼロ日数はいまだ全県1位となっていますが、これは、指導隊の皆さんのがPR活動なしには達成できなないものです。来年到達する4,000日を目指し、皆さんも心新たにご協力をお願いします」と訓示が述べられ、隊員の日頃の活動に対し敬意を表すとともに、今後の活動について激励が送されました。



心新たに活動します

1年間の無火災を誓い 95名が参加消防出初式

1月4日、藤里町消防団（小山初美団長・125名）による平成24年消防出初式が行われました。ラツペ隊の行進曲に合わせ、役場前通

りで分列行進を披露した一行は、続く式典に参加。殉職消防団員並びに消防職員に対し黙とうを捧げた後、佐々木町長より「昨年3月11日の東北地方太平洋沖地震により殉職された多数の消防団員に対し、深く敬意を表すとともに心からご冥福をお祈りいたします。昨年は各地で自然災害によって大きな被害が発生しましたが、当町でも8月のゲリラ豪雨で、道路・河川・農業施設に甚大な被害を受けました。火災発生に関しては、一昨年8月14日以降住宅火災は無く、平成3年以來二十年ぶりに一年間「無火災」で終えることができ、一年間無火災消防団として表彰できます。消防団員の皆様には火災に対する予防活動や、有事の際の迅速な対応などたゆまぬ努力を重ねていただいておりますが、一層のご協力をお願いします」と式辞が送られたのを受け、小山団長が「我々消防人は、それぞれの地域にあって強固な団結のもと、勇猛果敢な消防精神を養い、あらゆる災害から住民の生命財産を守る任務があります。常日頃の機器点検、整備を怠ることなく、有事の際はなぶ一層の努力を望むものですね」と訓示を述べられました。

その後、長年にわたり消防活動等にご尽力された方々への表彰状、感謝状の贈呈が行われました。

◆受賞者名簿

（敬称略）

- 【有功章（秋田県知事）】
・石田 春雄（第5分団・分団長）
- 【30年勤続章（秋田県知事・藤里町長）】
・石岡 孝（第2分団・分団長）

- ・下坂 満（第1分団）
- ・齋藤 肇（元第1分団）
- 【25年勤続章（秋田県知事・藤里町長）】
・米沢 久雄（第3分団・班長）
- ・藤田 芳則（第5分団）
- 【20年勤続章（秋田県知事）】
・佐々木文孝（第3分団・分団長）
- ・佐藤 之彦（第3分団・副分団長）
- ・市川 和安（第1分団・班長）
- ・田中 博幸（第1分団）
- ・石田 茂夫（第5分団）
- ・桂田 安洋（藤里分署・消防士長）
- 【精績章（日本消防協会会長）】
・佐々木忠久（本部・副団長）
- 【30年勤続章（日本消防協会）】
・石岡 孝（第2分団・分団長）
- ・下坂 満（第1分団）
- ・佐藤 潔（藤里分署・消防司令）
- 【優良消防団竿頭綬（日本消防協会）】
・藤里町消防団
- 【15年勤続章（藤里町長）】
・石田躬知雄（第5分団）
- ・小山 利彦（第4分団）
- ・伊勢 文夫（第1分団）
- 【10年勤続章（秋田県消防協会会長）】
・市川 寿人（第1分団・班長）
- ・新岡 雅人（第3分団・班長）
- ・小山 博行（第4分団・班長）
- ・佐藤 貴徳（第1分団）
- ・市川 勇樹（第3分団）
- ・佐藤 智晃（第1分団）
- ・佐々木昭太（第4金沢）
- 【7年勤続章（秋田県消防協会能代市山本郡支部長）】
・桂田 浩樹（第4分団）